

(b) 現地調査

a) 調査地点

主要な人と自然との触れ合いの活動の場として、表 8-1-8-2 に示した 26 地点とした。
調査地点の位置は図 8-1-8-3 に示したとおりである。

b) 調査方法

既存資料調査、現地での写真撮影及び聞き取りを行い、主要な人と自然との触れ合いの活動の場における利用状況を把握した。

なお、調査地点内でイベントが継続して開催されている場合、次に示す機関よりイベントの情報についてヒアリングを行い、整理した。

- ・小川町役場 にぎわい創出課 小川町観光協会事務局

c) 調査期間

調査期間は表 8-1-8-3 に示すとおりである。

表 8-1-8-3 調査期間

| 季節区分 | 調査期間 |
|-------|---|
| ①秋季調査 | ①令和元年11月18日(月)、20日(火)、21日(水)、令和2年10月6日(火) |
| ②冬季調査 | ②令和2年1月29日(水)、30日(木)、31日(金)、2月18日(火) |
| ③春季調査 | ③令和2年3月27日(金)、5月25日(月)、26日(火)、27日(水) |
| ④夏季調査 | ④令和2年8月4日(火)、5日(水)、6日(木)、7日(金) |

注：①秋季調査のうち10月6日は彼岸花開花（該当地点：6）について、③春季調査のうち3月27日は桜開花（該当地点：1、5、6、11、14、16、25）について調査を行った。

d) 調査結果

主要な人と自然との触れ合いの活動の場の利用環境及び利用状況は表 8-1-8-4 に示すとおりである。

表 8-1-8-4(1) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の状況

| 1. 万葉の歌と八幡台史跡めぐりコース | |
|---------------------|--|
| 項目 | 内容 |
| 自然との触れ合いの活動の場の状況 | 概要 昭和 34 年（1959）に埼玉県の指定史跡になった古墳時代後期の方墳の穴八幡古墳、埼玉県旧跡である鎌倉時代に『万葉集註釈』を著した僧仙覚の顕彰碑、戦国時代の中城跡等、小川盆地の歴史をたどるコースとなっている。 小川町駅から西へコース上を進んでいくと、坂道が続いて東西に長く延びる八幡台と呼ばれる台地があり、忠霊塔が見えてくる。ここは景観スポットにもなっており、秋には見事な紅葉を見せてくれる。 その先は八幡神社の参道となっており、鳥居を抜けると一直線に桜並木が神社まで続いており、素晴らしい桜回廊景観が拝める。八幡神社は、元禄 3 年（1333）に建てられたとされ、境内には芭蕉句碑のほか、小川町指定天然記念物の大ケヤキがある。 |
| | コース距離 距離 4.50km、ハイキング所要時間 63 分 |
| | 構成要素 小川町駅 ⇒ 相生町交差点 ⇒ 忠霊塔 ⇒ 穴八幡古墳 ⇒ 大梅寺 ⇒ 中城跡・仙覚律師遺跡 ⇒ 春日公園 ⇒ 八坂神社 ⇒ 小川町駅 |
| 利用状況 | 利用形態 散策、景色の眺望、花見、参拝、旧跡巡り |
| | 利用期間 利用時期：通年、利用時間：自由 |
| | イベント ・小川町七夕まつり 開催場所：小川町駅周辺、小川町内、八幡台グラウンド駐車場 開催期間（令和元年）：7 月 27～28 日（7 月第 4 週の土日開催） ※令和 2 年は感染症拡大予防のため中止 来場者数（令和元年）：15 万人 参加費用：無料 イベント案内手段：WEB、広報、駅ポスター |
| | 現地調査時の利用状況 秋季調査（2019/11/18）では、散策やサイクリング目的の利用者を確認できた。 冬季調査（2020/1/29）においては、高齢者や学生等の男性 4 人、女性 5 人による散策やサイクリング、通学での利用がみられた。 春季調査のうち、桜の開花時期調査（2020/3/27）では、高齢者や学生等の男性 4 人、女性 5 人による散策や通学での利用がみられた。 新緑時の春季調査（2020/5/25）では、幅広い年齢層の男性 5 人、女性 2 人による、サイクリング、散策、犬の散歩、ランニング等での利用がみられた。 夏季調査（2020/8/4）においては、高齢者や子供等の男性 2 人、女性 4 人により、参拝、散策、サイクリング、眺望を楽しむといった利用がみられた。 |
| 管理者 東武鉄道、小川町 | |
| アクセスルート・交通手段 | ・東武東上線 小川町駅より徒歩 ・町営八幡台グラウンドの駐車場 |

出典：「小川町健康長寿ウォーキングマップ」（小川町健康福祉課 HP）
 ：「穴八幡古墳」（小川町生涯学習課 HP）
 ：「観光スポット」（小川町観光協会 HP）
 ：「第 72 回小川町七夕まつり中止のお知らせ」（令和 2 年 4 月、小川町にぎわい創出課 HP）

活動の場
の状況

秋季調査



【忠霊塔の紅葉】



【穴八幡古墳】



【利用者状況；散策】

冬季調査



【大梅寺】



【仙覚律師遺跡】



【利用者状況；サイクリング】

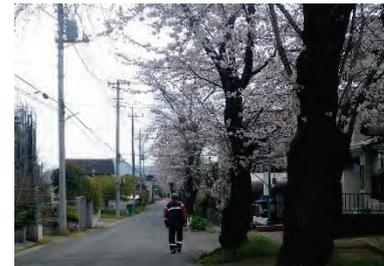
春季調査



【八幡神社参道の桜並木】



【忠霊塔の桜】



【利用者状況；散策】

夏季調査



【八幡神社境内の大ケヤキ】



【春日公園】



【利用者状況；眺望】

表 8-1-8-4(2) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の状況

| 2. 歴史を偲ぶ腰越城コース | | |
|------------------|--|---|
| 項目 | 内容 | |
| 自然との触れ合いの活動の場の状況 | 概要 | 埼玉県指定史跡になっている「腰越城跡」を訪れるコースとなっている。主郭（頂上）からの眺望は絶景で、秋から冬にかけての季節は見晴らしがよく特に推奨されている。 「総合福祉センターパトリアおがわ」から西に進んで県道 11 号線に出ると、「腰越城跡」と書かれた看板がある。城址は県指定史跡となっており、本郭までの道のりはハイキングコースとして整備されている。 |
| | コース距離 | 距離 2.20km、ハイキング所要時間 32 分 |
| | 構成要素 | パトリアおがわ ⇒ 腰越城頂上 ⇒ パトリアおがわ |
| 利用状況 | 利用形態 | 登山、旧跡巡り、景色の眺望 |
| | 利用期間 | 利用時期：通年、利用時間：自由 |
| | イベント | 無し |
| | 現地調査時の利用状況 | 秋季調査(2019/11/21)では、中高齢者の男性 2 人、女性 1 人による腰越城跡への登山利用を確認できた。 冬季調査(2020/1/30)においては、高齢の女性 1 人による散策での利用がみられた。 春季調査(2020/5/25)では、利用者は確認されなかった。 夏季調査(2020/8/4)では、利用者は確認されなかった。 |
| 管理者 | 小川町 | |
| アクセスルート・交通手段 | <ul style="list-style-type: none"> ・イーグルバス 白石車庫行きバスに乗車、「木落とし」バス停下車、登城口まで徒歩 5 分 ・「町立総合福祉センターパトリアおがわ」の駐車場が利用可能 | |

出典：「小川町健康長寿ウォーキングマップ」（小川町健康福祉課 HP）

活動の場
の状況

秋季調査



【腰越城跡入口】



【本郭からの景観】



【利用者状況；登山】

冬季調査



【腰越城跡入口】



【本郭からの景観】



【利用者状況；散策】

春季調査



【腰越城跡入口】



【本郭からの景観】



【本郭にある石碑】

夏季調査



【腰越城跡入口】



【本郭からの景観】



【本郭までの山道】

表 8-1-8-4(3) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の状況

| 3. 腰越二区周辺コース | | |
|------------------|--|--|
| 項目 | 内容 | |
| 自然との触れ合いの活動の場の状況 | 概要 | <p>パトリアおがわから北側の山に沿って歩くコースで、比較的平坦なコースだが四季の変化が楽しめる。「パトリアおがわ」から北東に進んでいくと道路に面して「村社 熊野神社」の石柱があり、さらに住宅地の中を北上すると、狛犬と鳥居が迎えてくれ、さらに参道を進むと木製の二の鳥居があり山の中腹に祭られている。隣接して、「真言宗智山派 自性院」もある。</p> <p>そしてさらに北東方向に進んでいくと大河小学校が見え、そこを過ぎたら折り返して槻川沿いを歩く。その先には「萬世橋」があり、橋から眺める槻川の景色は四季の変化が楽しめてこのコースの見どころの一つとなっている。</p> |
| | コース距離 | 距離 3.40km、 時間 47 分 |
| | 構成要素 | パトリアおがわ ⇒ 熊野神社 ⇒ 大河小学校 ⇒ 大河橋手前 ⇒ パトリアおがわ |
| 利用状況 | 利用形態 | 散策、参拝、景色の眺望、サイクリング |
| | 利用期間 | 利用時期：通年、利用時間：自由 |
| | イベント | 無し |
| | 現地調査時の利用状況 | <p>秋季調査(2019/11/18)では、犬の散歩やサイクリング目的の利用者を確認できた。</p> <p>冬季調査(2020/1/30)においては、高齢者や子供等の男性 6 人、女性 4 人による散策、サイクリングでの利用がみられた。</p> <p>春季調査(2020/5/26)では、幅広い年齢層の男性 3 人、女性 8 人による、サイクリング、散策、川遊び、ランニングでの利用がみられた。</p> <p>夏季調査(2020/8/5)においては、幅広い年齢層の男性 3 人、女性 2 人による散策、サイクリングでの利用が見られた。</p> |
| 管理者 | 小川町 | |
| アクセスルート・交通手段 | ・イーグルバス 白石車庫行きバスに乗車、「パトリアおがわ」バス停下車より徒歩 | |

出典：「小川町健康長寿ウオーキングマップ」(小川町健康福祉課 HP)

活動の場
の状況

秋季調査



【萬世橋からの景観】



【真言宗智山派 自性院】



【利用者状況；サイクリング】

冬季調査



【萬世橋からの景観】



【大河橋先の槻川沿いの道】



【利用者状況；散策】

春季調査



【萬世橋からの景観】



【槻川沿いの道】



【利用者状況；川遊び】

夏季調査



【萬世橋からの景観】



【大河橋手前】



【利用者状況；散策】

表 8-1-8-4(4) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の状況

| 4. 西中学校～穴八幡コース | | |
|------------------|------------|---|
| 項目 | 内容 | |
| 自然との触れ合いの活動の場の状況 | 概要 | <p>西中学校周辺を散策するコースで、大河公民館から西中学校方面へ歩く。西中学校の周囲にはイチョウがあり、秋季には色づいた光景が素晴らしい。</p> <p>そして、八幡台橋を渡り八幡神社へ足を運ぶと、7世紀後半に築造された、埼玉県指定史跡である穴八幡古墳が見えてくる。</p> <p>八幡神社は、元禄3年(1333)に建てられたとされ、境内には芭蕉句碑のほか、小川町指定天然記念物の大ケヤキがある。</p> <p>そして、住宅地へ入り進んでいくとスタートした大河公民館に戻ってくる。</p> |
| | コース距離 | 距離 2.99km、 時間 42 分 |
| | 構成要素 | 大河公民館 ⇒ 西中テニスコート ⇒ 八幡神社 ⇒ 大河公民館 |
| 利用状況 | 利用形態 | 通学、紅葉祭り、散策、サイクリング |
| | 利用期間 | 利用時期：通年、利用時間：自由 |
| | イベント | <p>・小川和紙マラソン大会コース</p> <p>大会コース：埼玉伝統工芸会館→国道 254→JA 農産物直売所→小川バイパス→小川げんきプラザ→JR 竹沢駅→西中学校→大河小学校→大河公民館→埼玉伝統工芸会館</p> <p>開催期間（令和元年）：12月8日（12月第2週の日曜日開催）</p> <p>※令和2年は感染症拡大予防のため中止</p> <p>来場者数（令和元年）：約 3800 人</p> <p>参加費用：参加種目による</p> <p>イベント案内手段：WEB、広報</p> |
| | 現地調査時の利用状況 | <p>秋季調査(2019/11/21)では、散策目的の利用者を確認できた。</p> <p>冬季調査(2020/1/29)においては、幅広い年齢層の男性9人、女性5人による散策やサイクリング、通学での利用がみられた。</p> <p>春季調査(2020/5/26)では、男性4人、女性2人による、散策や通学での利用がみられた。</p> <p>夏季調査(2020/8/4)においては、散策をする男性1人の利用がみられた。</p> |
| | 管理者 | 小川町 |
| アクセスルート・交通手段 | | ・イーグルバス 白石車庫行きバスに乗車、「大河公民館前」バス停下車 |

出典：「小川町健康長寿ウオーキングマップ」（小川町健康福祉課 HP）

：「穴八幡古墳」（小川町生涯学習課 HP）

：「観光スポット」（小川町観光協会 HP）

：「第28回小川和紙マラソン大会の中止について」（令和2年6月、小川和紙マラソン大会 HP）

活動の場
の状況

秋季調査



【西中学校のイチョウ】



【西中テニスコート付近】



【大河公民館付近】

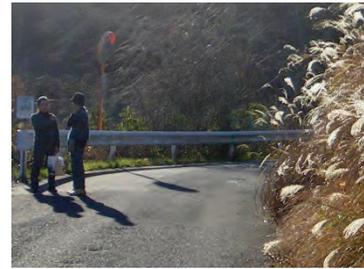
冬季調査



【西中学校のイチョウ】



【西中テニスコート付近】



【利用者状況；散策】

春季調査



【西中学校のイチョウ】



【八幡神社付近】

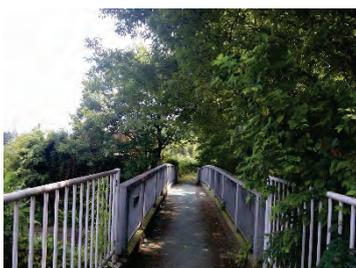


【利用者状況；通学】

夏季調査



【大河公民館前】



【八幡台橋】



【利用者状況；散策】

表 8-1-8-4(5) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の状況

| 5. 慈眼寺コース | | |
|------------------|--|---|
| 項目 | 内容 | |
| 自然との触れ合いの活動の場の状況 | 概要 | <p>青山上区を周るコースである。「パトリアおがわ」から西へ進んでいくと、「曹洞宗 慈眼寺」が見えてくる。慈眼寺からさらに西へ進むと畑が北に広がり、その中を歩いていく。春には桃の花が楽しめる。</p> <p>そして、県道 273 号線を挟んで真っ直ぐ進んだところに、小川町指定有形文化財である「大橋堂 阿弥陀三尊種子板碑」があり、春季には満開の桜とともに歴史を味わうことができる。そして、その先には岡本自然農園があり、初夏にはヘメロカリス園が開園されて色鮮やかな 800 品種以上のヘメロカリスの花々が咲き誇る。そこを過ぎると槻川が見えてきて、萬世橋を渡る。ゴールとなるパトリアおがわまでの槻川沿いはマイナスイオンを感じながら気持ちよく歩くことができる。</p> |
| | コース距離 | 距離 3.37km、時間 48 分 |
| | 構成要素 | パトリアおがわ ⇒ 慈眼寺 ⇒ 青上集落センター ⇒ 萬世橋 ⇒ パトリアおがわ |
| 利用状況 | 利用形態 | 参拝、自然観察、花見、散策、景色の眺望、川遊び |
| | 利用期間 | 利用時期：通年、利用時間：自由 |
| | イベント | <p>・岡本自然農園（ヘメロカリス園）</p> <p>開催場所：岡本自然農園</p> <p>開催期間（令和元年）：6月中旬～7月中旬（午前9時～午後5時）</p> <p>※令和2年は感染症拡大予防のため中止</p> <p>来場者数（令和元年）：980人</p> <p>入園料：100円</p> <p>イベント案内手段：WEB</p> |
| | 現地調査時の利用状況 | <p>秋季調査(2019/11/21)では、散策目的の利用者を確認できた。</p> <p>冬季調査(2020/1/30)においては、川辺で休憩する高齢の男性1人の利用がみられた。</p> <p>春季調査のうち、桜開花時期調査(2020/3/27)での利用者は確認されなかった。また、新緑時調査(2020/5/25)では、幅広い年齢層の男性2人、女性6人による川遊びでの利用（調査地点3と重複箇所）がみられた。</p> <p>夏季調査(2020/8/4)においては、大人、子供を含めた男性2人、女性1人による川遊びでの利用がみられた。</p> |
| | 管理者 | 小川町 |
| アクセスルート・交通手段 | ・イーグルバス 白石車庫行きバスに乗車、「パトリアおがわ」バス停下車より徒歩 | |

出典：「小川町健康長寿ウォーキングマップ」（小川町健康福祉課 HP）
 : 「小川町内所在の指定文化財一覧」（小川町生涯学習課 HP）
 : 「ヘメロカリス（岡本自然農園）」（小川町観光協会 HP）
 : 岡本自然農園 ヘメロカリス園 HP

活動の場
の状況

秋季調査



【慈眼寺】



【へメロカリス園】



【利用者状況；散策】

冬季調査



【慈眼寺】



【へメロカリス園】



【利用者状況；休憩】

春季調査



【慈眼寺の桜】



【大橋堂の桜】



【利用者状況；川遊び】

夏季調査



【慈眼寺】



【へメロカリス園】



【利用者状況；川遊び】